

第2回 久留米市緑の基本計画検討委員会 議事要旨

日時：令和8年8月3日（月）14：00～15：50

場所：久留米市役所 3階 307会議室

出席委員：7名

■協議要旨

1 市民アンケートについて			
委 員	緑化を条件次第で進めたいとあるが、条件とはどのような内容か。	事務局	コストの問題と緑化スペースがないこと等を想定している。
委員長	アンケート結果は、回答が少ない項目から課題がみえることもあるので、再度分析してほしい。		
2 第1回緑の基本計画検討委員会の意見と対応について			
3 緑の基本計画骨子（案）について			
各委員	概ね了承。		
委 員	<u>西鉄久留米駅、文化センター、中央公園などが緑の歩道で繋がると、回遊性が高まり、久留米というまちの魅力がもっと高まって良いのではないかと。</u>		
委 員	基本方針1に「 <u>原風景を魅せる</u> 」とあるが、対象に人工的なものも含まれているので、 <u>皆がイメージできるような言葉や内容で整理したら良いのではないかと。</u>		
委 員	<u>基本方針4の協働の考えはとても重要。</u> 市民を巻き込むため、『 <u>水緑花</u> 』の言葉を <u>全面に推して、市民に発信する仕組み</u> を計画の中に取り入れたらどうか。		
委 員	<u>基本方針4の「小・中学校の花壇づくりの支援」について、花壇だけではなく、農地の多面的な機能を学ぶことも重要だ</u> と思うので、農業体験も加えてはどうか。		
委 員	緑に対する心の醸成がないと、街の緑はなくなってしまうので、 <u>基本方針4の子どもたちへの緑の教育</u> というところは、 <u>非常に重要だ</u> と思う。 また、グリーンインフラを活用した取り組みを進めてほしい。		
委 員	<u>小規模公園については、スケボーのための公園など、公園毎の特色を出すようにすると、それを目的に人が利用する公園になる</u> と思う。		
委員長	<u>子供の日常にネイチャーポジティブ、グリーンインフラなど楽しく魅力的に実感できる仕組みや緑化協定や緑のインセンティブ提供</u> のような、市民と契約する仕組みがあっても良いのではないかと。		
委員長	緑の基本計画は、市全域にわたる、総合カタログとしての計画になる。 様々な状況や課題に対応できるように、 <u>どこで、どのような施策をするか等具体的に計画し、実現に向けて検討</u> してほしい。		
事務局	委員の皆様からいただいたご意見を参考にしながら、今後素案を作成していきたい。		